

安倍政権における公文書管理をめぐる不祥事

省庁名	不祥事案	時期	内容	事後
防衛省	南スーダンPKOの日報問題	2017年 2月～3月	情報公開請求で廃棄済みとされた南スーダンPKO日報が保存されていたことが発覚。	稲田防衛大臣が辞任
防衛省	イラク派遣時の日報問題	2018年 4月	国会答弁で「不存在」と説明していたイラク派遣時の日報が保存されていたことが発覚。	(内部調査中)
内閣府 文部科学省	加計学園問題	2017年 5月～6月	獣医学部新設をめぐる、「総理のご意向」文書などを菅官房長官が「怪文書」と否定。後に文部科学省内に同内容の文書があったことが判明。	松野文部科学大臣が陳謝
厚生労働省	裁量労働制の不適切データ問題	2018年 2月	裁量労働制をめぐるデータについて、「実際の調査票はなくなっている」とされたが、後に倉庫で発見。データの異常値も相次ぐ。	安倍総理と加藤厚生労働大臣が国会答弁撤回
財務省	森友学園問題	2018年 3月	森友学園の国有地取引に関する決裁文書について、14件の文書が改竄されていたことが発覚。	財務省理財局長だった佐川国税庁長官が辞任

防衛省における2つの日報問題の経緯

年月日	経緯	
	南スーダンPKO	イラク派遣部隊
16年 12月 2日	防衛省が情報公開請求に対し、文書は「既に廃棄」と通知	
26日	統合幕僚監部内に日報データの存在を把握	
17年 1月 27日	陸上幕僚監部が統幕に陸自に個人データがある旨報告	
同	統幕は、事務次官と相談後、稲田防衛大臣に統幕のデータのみを報告	
2月 7日	防衛省が日報の一部を公表	
8日頃	陸幕は、中央即応集団司令部に日報の廃棄を依頼するとともに、陸幕内に廃棄を指示	
15日	陸幕長が事務次官と統幕に日報の保有を報告	
16日	事務次官が陸幕長らに陸上自衛隊の日報は個人データとして対外説明しない方針を示す	後藤衆議院議員が日報の資料提供を請求
20日		稲田防衛大臣が「日報は残っていないことを確認」と答弁
3月 10日		中央即応集団司令部と陸自研究本部が「日報は残っていない」と回答
15日	NHKが「日報データを陸自も保管」と報道	
17日	特別防衛監察が開始	
27日		陸自研究本部で日報を確認稲田防衛大臣ら政務三役に伝えず
7月 28日	特別防衛観察の結果を公表、関係者を処分再発防止策をまとめる	
8月 3日	稲田防衛大臣が辞任	
11月 27日		陸幕が陸自全部隊に文書調査の実施を指示
18年 1月 12日		陸自研究本部が陸幕総務課に日報の存在を報告
31日		陸幕衛生部が陸幕総務課に日報の存在を報告
2月 27日		陸幕総務課が統幕に日報の存在を報告
3月 31日		統幕が小野寺防衛大臣に日報の存在を報告
4月 2日		小野寺防衛大臣が日報の存在を公表
4日		小野寺防衛大臣が17年3月時点で陸自が存在を確認していた旨発表

「ファシズムの14の初期警報」

(Early Warning Signs of Fascism)

(ホロコースト記念博物館)

「強力な国家主義／軍隊の最優先」

「犯罪取り締まりと刑罰への執着」

「マスメディアの統制」

「身びいきと汚職の蔓延」

「団結のための敵／スケープゴートづくり」

「不正な選挙」